

『要求活動』積み重ね、「働き続けられる職場」を いろんな交流で「仲間」増やし、改善につなげよう



第581号

発行所
自治労連愛媛県本部
松山市三番町8丁目10-2
電話(089)931-7312
FAX(089)933-1699
jehime@sage.ocn.ne.jp
発行人 森賀 俊二
編集人 和氣 伸二
(組合員の個人情報は組合員
の同意なく含まれていません)

日程

- 【7月】
 - 5 自治労連現業評拡大都道府県代表者会議 (web)
 - 6 自治労連女性部全国代表者会議 (web)
 - 12 県本部第84回定期大会 (松山)
 - 25 伊予市職労定期大会
宇和島市職定期総会
夏季中央行動 (東京)
 - 26 青年部定期大会 & ドキジャム (松山)
第67回自治体学校 (東京~27)
 - 28 自治労連労働安全衛生・職業病全国交流集会 (web)
- 【8月】
 - 1 千羽鶴を海外へ送るつどい (教育会館)
 - 9 自治労連青年部全国委員会 & 平和学習 (長崎)
 - 23 自治労連事前会議 (福岡)
 - 24 自治労連定期大会 (福岡~25)

人員確保・資格職等採用・インセンティブ策・会計年度職員改善など要請

県本部は5月26日(6月4日)にかけて「夏季統一要求書」提出行動を県内単組と県市長会・県町村会へ実施し、要請・懇談を行いました。(※以下概要・文責県本部)

【A市】給与制度は国準拠。他市町の初任給改善も承知しているが、費用対効果で検討したい。若手が上がる傾向で中堅から上への改定が思わしくない。国へ要望してほしい。時間外手当は全部出すのが絶対ではあるが、財源も厳しい。【B水道】技術職確保が一番の課題。全国の自治体で技術継承の新たな工夫が行われている。市長は「移住も大事だが、自治体から出ていかない対策も大事」と度々発言している。《組合》職場の重点も技術職の人材確保。市民の口に入る水の安全管理・安定供給が必要だが、10年以内にはベテラン技術職がいなくなる。高校生の地元志向が高まっている報道もあり、高卒採用に舵を切ることが人材確保にも人口減少対策にも必要。

【C町】職員の確保は深刻。夏季休暇は5日に改善。休暇制度の柔軟化は善い。休職手当は年収でカバーできないので、組合とも相談したい。

【D社協】自治体と同じ給与水準の要望は、処遇改善手当を含んだ年収でみてほしい。移管を受けている以上、財政に限りがある。対応はしたいが行政と違うのは経営という点。国の考えが変わってもう必要があると思う。

【E施設】人材が集まらないのが一番の問題。介護職・介護サービス業が毛嫌いされているのかと感じる。松山の福祉系学校がなくなり、新たな人材が少なくなる状況もある。同じ職種の方がいるような施設を回っているような状況で若い人が来ない。【F市】年休取得率が低く、夏休3日等の取得促進に努める。会計年度職員の給与が高くなり、それなりの仕事をしてももらいたいと思っっている。再任用は高い水準にしているが、それは高い仕事をしてもらうため。

【G病院】市に準じて給与を上げるが、人件費が上がるので厳しく赤字に変わりはしない。【H市】給与は県準拠。技術職等の確保は難しく、採用試験を受けに来てもらえない。アイデア出しは必要。時間外管理職によるマネジメントで昨年度約4割程度減少。ハラスメント対策は研修と周知をし、名札を改正。【I町】技術職員の確保は他の自治体同様苦慮。専門知識が必要な建築職は、県の職員OBを採用し対応も年数にも限りがあり安心できない。病院も赤字が拡大し、町民に来てもらえない病院づくりが必要。

【J市】再任用の賞与を上げることや新たな休暇制度は難しい。例年に比べ応募が減少。今年度から技術職を通常採用で確保。高卒採用も進める。【K市】初任給を改善し、均衡を図るため在職者調整もした。土木職は通常採用や高卒卒も拡大し募集する。男性育休取得も伸びている。取りやすい環境整備、男性育休の際の手当保障を県に準じて作成している。再任用者の給与が会計年度職員を下回ったため、給料表を底上げした。会計年度職員の任用回数制

【M市】給与等は国準拠、土木職を採用できているが建築職はできません。ハラシメントは指針を策定し周知。名札の変更と全電話の録音を実施。危機管理課がマニュアル作成し組織的対応をしている。

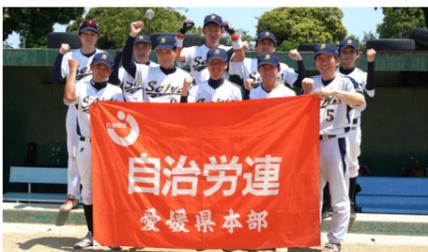
【N市】技術職は採用への応募自体がない。電話録音は庁舎の電話更新時に対応したい。職員が多くなるとハラシメントを経験していると思う。初任給のことも課題と認識している。



松山市職労チーム



新居浜市職労チーム



西予市職労チーム

5月31日、県本部は『25野球大会』を西条市「西部公園野球場」で開催し、新居浜市職労・松山市職労・西予市職労の3チームが参加。好天のもと3試合を実施し、松山チーム2勝、新居浜チーム1勝1敗、西予チーム2敗の結果で、1位の松山チームが9月27、28日(土日)開催の《自治労連・四国九州交流野球大会》の出場権を得ました。

【県本部野球大会】

第1試合	松山	1	0	1	6	1	9
	新居浜	0	0	0	1	0	1
第2試合	西予	1	0	0	0	0	1
	松山	0	0	4	1	2	7
第3試合	西予	0	0	1	1	0	2
	新居浜	0	0	1	4	2	7

松山が「四国九州野球大会」出場権を獲得



自治体職員。住民の安心安全を守るためにも土木職

自治労連本部は6月2日からの「府省交渉」の一環として4日総務省に「地方自治・地方財政」の課題で交渉。同日、個人情報保護委員会とデジタル庁交渉も実施。愛媛から山内県本部副委員長(西条市職労、写真)が参加し、住民のいのちと暮らしを守る公務員制度(人員と予算)の拡充を求め、現場の声を訴えました。

◎山内副委員長発言(総務省、道路の維持管理等に係る土木職は人員が不足するなかで日々業務に従事している。災害時等に住民や地元業者とやり取りをするのは当該自治体職員。住民の安心安全を守るためにも土木職員などの人員体制を拡充できるように財政措置など対応を求めます。

◎デジタル庁「標準化」により通常業務に支障をきたしている自治体がある。移行期限の短さや人材の不足などデジタル技術そのものの以外の課題が大きい。マイナンバーカードの「取得は任意」と言うが、出勤管理のために職員に取得を半ば強制する自治体もある。

《府省交渉》住民の安全安心を守る自治体へ 人員確保と予算の拡充を

【大洲】定期大会開催。活動の成果と大ささらなる組織強化拡大を確認



大洲市職労は6月11日「定期大会」を開催。はじめに、大洲市職労・兵頭委員長が「この1年間の活動を総括し、引き続きみんなでチカラを合わせて頑張ろう」とあいさつ。活動報告では団体交渉の主なやり取りと今後課題などを報告。運動方針では、組合員・職員の声を中心に、しゃべり場や学習会を開催し、職場をまわりニュース等で組合の存在を知らせ、職場要求と合わせた組織拡大を提案。その他、予算・役員選出など全議案が承認されました。大会後は、この間継続して作成している『大洲市会計年度任用職員労働条件一覧表』をもとに、労働条件や課題について学習しました。

【宇和島病院】昼休み組合説明会開催。組合のとりくみとつながりも紹介



宇和島病院労組は5月28日昼休みに「組合説明会」を2回に分けて開催。森野院本部委員長が「組合にはどんなイメージがありますか」と問いかけ、「社会人は自分で自分の条件を守る。それが労働組合です」と紹介。また「休暇制度の資料は、労働組合の改善の歴史でもありません」「職場の仲間とのつながりや権利の学習、懇親会、職場の枠を超えたゆるやかなつながりを大事にしています」など紹介。佐野病院労組委員長からの「働きやすい病院へ、ぜひ組合に加入してみなさん一緒に頑張りましょう」のメッセージを紹介し加入をよびかけ。後日の自治労連共済説明会も案内しました。

【今治水道】全国公企青年のつどい3人参加 土木職採用技術継承の事例学ぶ



5月30～31日静岡県での「自治労連・全国公企青年のつどい」に今治水道労組から3人が参加。1日目は静岡市の上水道の施設を見学。「令和4年度台風15号」の被災状況等の説明を聞き学びました。見学後は交流会で各事業体の方々と親睦をはかりました。2日目前半は、静岡市労連の方から「能登半島災害復興支

【伊予】保育部レイトショー映画鑑賞 良い企画に「またお願いします」



伊予市職労保育部は5月30日「映画鑑賞会」を開催し10人が参加。仕事と家事を済ませた後、午後8時すぎに松前町内の映画館に集まり映画を鑑賞。《参加者感想》「仕事の後に職場の仲間と充実した時間が過ごせました！」「映画の後の感想を語り合う時間がとって

【西予】大会の準備相談。職場意見集め、「単組要求書」提出へ



西予市職労は6月12日「執行委員会」を開催し、14人が参加。6月25日に定期大会開催を控え、概ね完成した大会資料を確認し、各職場の代議員を確保し、大会運営の役割分担を行いました。次期役員体制も詰めの相談をし、引き続き円滑な組合運営となるよう話し合い

【新居浜】婦人部新採歓迎交流会 『花』を贈り、楽しく交流！



新居浜市職労婦人部は4月24日昼休みに「婦人部新採歓迎交流会」を開催。新採職員11人、総勢68人の女性職員が参加し、先輩・後輩や違う職場の人たちと楽しく交流しました。歓迎のしるしに『お花』を贈呈！かわいくて美味しいお弁当を食べながら、普段な

も楽しく、次の日からの仕事も生き生き頑張れそうな気がしました！」「とっても素敵な企画ありがとうございました！」

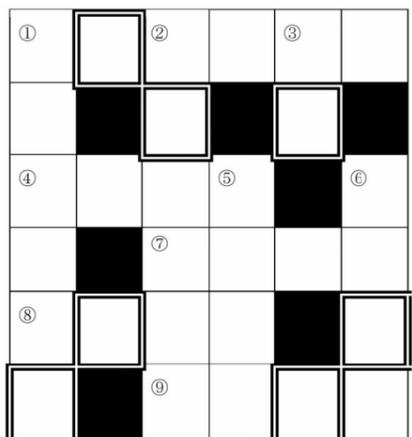
【ヨコのカギ】

- 歯ざわりや切れ味がよいさま。○○○○○の野菜
- 陸上競技場で、競走用の走路。○○○○一周
- 見えない所を手先の感触で探り求めること
- 石灰岩の台地。四国○○○○
- 中から外へ出すこと。○○○○口

【タテのカギ】

- 同じ仕事にとりくむ同輩、同僚
- (中学校などで)学期末の試験のこと
- 野菜類を売る店は「○○屋」とも言う
- 雑草を取り除くこと
- 裁縫等で使用する針を置く台。針山

出題者 堀川孝行



マス目を埋め、二重枠の7文字で愛媛県松山市出身、原爆で亡くなった名俳優にしてください。

■578・579号のバズルの答えは「ニシダトシユキ」(西田敏行)でした。正解者のなかから10人の方に図書カードを進呈いたします。

紀伊知実・筒井美香香・永易優子(新居浜) 木村朱里・倉谷剛志(今治) 貝崎美都志(松山) 久保紋子(内子) 山里敬一郎(西予) 新城美希(宇和島) 小林弘樹(津島吉田)

【応募方法】バズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。

【送り先】自治労連愛媛県本部バズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2 (FAX、メールも可) 1面題字下に記載

【締切り】7月27日【発表】583号(8月号)

おたより ありがとう

■本格的な夏がいよいよ始まります。今年も友人とBBQを楽しむために日除けタープを新調しました。今から使用するのが楽しみです。暑さに負けず、頑張ろう！

(新居浜・大坪)

■修学旅行で訪れた原爆ドームや平和記念資料館で衝撃を受けたのを今でも覚えています。戦後80年、改めて平和の尊さを見つめ直す機会を持ちたいと思います。

(新居浜・藤井)

■それぞれの組織で組合員拡大のとりくみをされていますが、実状を聞くにつけ、組合の大切さを感じます。継続したとりくみのために組織拡大は欠かせないと感じました。

(内子・久保)

■西田敏行さん、濃い顔なので、沖縄出身と思いついておりました。あの様な顔立ちの方を地元ではシーサージャーといいますが、本当に惜しい方を亡くしました。

(西予・山里)